

資料提供

国・県と同日提供

令和元年10月9日



担当課	総合防災課
担当者	辻・吉川
電話	(073) 435-1199
内線	5015

大規模津波防災総合訓練について

【概要】

本訓練は、平成16年12月に発生したスマトラ島沖大地震に伴うインド洋津波災害を踏まえて、平成17年から全国の（国土交通省）地方整備局を持ちまわりにより、毎年実施している実践型の防災訓練です。

今年度は、国土交通省・和歌山県等とともに共同での主催とし、訓練内容は情報伝達、物資搬送、道路啓開、ライフライン応急復旧等、防災関係団体や関係機関が協力・連携して実施します。

また、メイン会場では、訓練と併せて防災に対する知識の普及・啓発を進めることを目的に展示会も開催しています。見学用のテントや駐車場を用意していますので、ぜひ会場にお越しください。交通アクセスについては、下記ご参照ください。

【日時】 令和元年11月2日（土） 9:00～12:00

※災害や天候不順による中止情報については国土交通省近畿地方整備局 HP ご参照ください。

(<http://www.tsunamibousai2019.jp>)

【場所】

メイン会場：和歌山下津港西浜地区

サテライト会場：大阪府堺市（堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点）

和歌山県すさみ町（すさみ防災基地）

和歌山県美浜町（松原地区高台）

【主催】

国土交通省、大阪府、堺市、和歌山県、和歌山市

【参加機関】

国、地方公共団体、公共機関等 約130機関

★交通アクセス

- ・ 阪和自動車道「和歌山IC」から車で約25分
- ・ 南海和歌山港線「和歌山港駅」から徒歩で約20分
- ・ JR 阪和線「和歌山駅」（中央口）発着
南海本線「和歌山市駅」（雄橋上）經由にて無料送迎バスあり
(和歌山駅発 午前6時30分以降15分間隔で運行。
最終便/和歌山駅発 午前8時55分 和歌山市駅発 午前9時05分
お帰りは会場発 正午以降15分間隔で運行。)

資料配付先

国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、国土交通省交通運輸記者会、近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ

令和元年 10 月 9 日
近畿地方整備局 防災室

和歌山県、大阪府で南海トラフ巨大地震を想定した大規模津波防災総合訓練 ～11月2日、約130機関が参加し、陸海空にわたる大規模な実働訓練を実施～



地震による大規模津波の被害軽減を目指すとともに、津波に対する知識の普及・啓発を図るため、国土交通省は「津波防災の日」「世界津波の日」にあわせ、大規模津波防災総合訓練を実施しています。

今年の訓練は、11月2日に、和歌山県和歌山市をメイン会場に、大阪府堺市、和歌山県すさみ町及び美浜町の4会場で訓練を実施します。

訓練では、陸海空にわたる国土交通省 TEC-FORCE や警察、消防、自衛隊、海上保安庁等による実働訓練や、地元総領事館も参加する避難訓練などを予定しています。

○ 概 要

大規模津波防災総合訓練は、平成16年12月に発生したスマトラ島沖大地震を契機に始まり、今年で14回目の開催となります。

訓練では、南海トラフ巨大地震を想定し、住民等による避難訓練、TEC-FORCEの広域派遣や自衛隊と連携したTEC-FORCE輸送訓練、緊急排水活動訓練、道路・航路啓開訓練、警察、消防、自衛隊、海上保安庁による救命・救助活動訓練等の実践的な訓練を実施します。

また、「世界津波の日（11月5日）」の趣旨を踏まえ、国際的な取り組みとして、地元総領事館が参加する避難訓練やJICA研修員による訓練の視察、「稲むらの火の館」*による津波防災啓発の取り組みなどを予定しています。

*1854年（安政元年）安政南海地震による大津波の時、命をかけて村民の命を救った濱口梧陵の偉業と精神、教訓を学び受け継ぐために建設された、和歌山県広川町にある津波防災教育施設



排水ポンプ車による緊急排水



ヘリコプターによる孤立者救助

1. 訓練日時 令和元年11月2日（土）9:00～12:00
2. 訓練開催場所 メイン会場：和歌山県和歌山市（和歌山下津港西浜地区）
サテライト会場：大阪府堺市（堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点）、
和歌山県すさみ町（すさみ防災基地）、美浜町（松原地区高台）
3. 主催 国土交通省、大阪府、和歌山県、堺市、和歌山市
4. 参加機関 国、地方公共団体、公共機関等 約130機関
5. その他 訓練開催場所、訓練の内容等については、別添パンフレット、
HP (<http://www.tsunamibousai2019.jp>) を参照願います。

【取材について】

別途、訓練等の詳細が決まり次第、取材方法の詳細について発表します。

○問い合わせ先

【訓練全般】

水管理・国土保全局防災課災害対策室
課長補佐 天野 聡
災害対策係長 松本 幸一
代表 03-5253-8111（内線 35762、35834）
直通 03-5253-8461
FAX 03-5253-1608

【訓練内容】

近畿地方整備局防災室
室長 木村 佳則
室長補佐 土谷 宏巖
代表 06-6942-1141（内線 2151、2153）
直通 06-6942-1575
FAX 06-6944-4741



2019 大規模津波 防災総合訓練

11/2 土

9:00 - 12:00

入場無料 小雨決行

11月5日はわが国の「津波防災の日」であり、国連が制定した「世界津波の日」です。

地震による大規模津波の被害軽減を目指すとともに、津波に対する知識の普及・啓発を図ることを目的に、南海トラフ巨大地震の発生を想定し、陸・海・空に渡る本番さながらの訓練を実施します。ぜひ、ご来場ください。

メイン会場

和歌山下津港西浜地区 和歌山県和歌山市西浜地先

- 交通アクセス**
- ◆ 阪和自動車道「和歌山IC」から車で25分
 - ◆ 南海和歌山港線「和歌山港駅」から徒歩で約20分
 - ◆ JR阪和線「和歌山駅」(中央口) 発着
南海本線「和歌山市駅」(雄橋上) 経由にて無料送迎バスあり
(和歌山駅発 6:30 以降15分間隔で運行。最終便/和歌山駅発 8:55 和歌山市駅発 9:05 お帰りは会場発 12:00 以降15分間隔で運行。)

サテライト会場

堺泉北港堺2区 (基幹的広域防災拠点) 大阪府堺市堺区匠町3番2

- 交通アクセス**
- ◆ 阪神高速4号湾岸線「三宝IC」から車で約8分
 - ◆ 南海本線「堺駅」から車で約16分
 - ◆ 堺東(堺市役所) 発着 南海本線「堺駅」(勇橋上) 経由にて無料送迎バスあり
(堺東発 7:45・8:00 以降30分間隔で運行。最終便/堺東発 10:00 堺駅発 10:15 お帰りは会場発 10:30 以降30分間隔で運行。)

すさみ防災基地 和歌山県すさみ町 松原地区高台 和歌山県美浜町



主催/国土交通省・和歌山県・大阪府・和歌山市・堺市 参加機関/指定行政機関・指定公共機関・地方行政機関等128機関
【お問合せ先】 国土交通省 近畿地方整備局 防災室 / Tel 06-6942-1575

大規模津波防災総合訓練ホームページ <http://www.tsunamibousai2019.jp>



11.5 日 津波防災の日



国土交通省

2019大規模津波防災総合訓練 訓練スケジュール

9:00 9:20

◆ 地震・津波情報伝達

地震・津波情報伝達訓練
緊急地震速報／震度速報、大津波警報／震源・震度情報
沖合の津波観測情報／気象庁記者会見／
和歌山県知事とのTV会議／津波注意報解除

陸上 情報収集・伝達

避難の呼び掛け、地震・津波情報伝達訓練
バイクによる被害状況調査訓練〔すさみ防災基地〕
人工衛星等による情報収集・伝達訓練、道路被害情報収集訓練

◆ 津波避難

住民津波避難訓練〔松原地区高台〕
水門陸門閉鎖訓練

海上 情報収集・伝達

海上からの避難の呼び掛け、
被害情報収集訓練

航空 情報収集・伝達

上空からの避難の呼び掛け
ヘリによる被害調査・映像伝送訓練
航空機による被害調査訓練

◆ 本部設置

災害対策本部設置訓練
衛星通信車(TEC-FORCE通信班)

防災に関する
展示エリア同時開催



パネル展示

対策本部車

◆ 炊事車による炊き出し

炊き出し訓練 ※提供は11:00頃から。先着限定数。



Ku-SATによる映像配信

11:00

陸上 石油コンビナート関連

タンク火災を想定した消火訓練
※堺北港堺2区のみ

陸上 道路啓開

災害対策基本法による道路区間指定訓練、路面段差解消訓練
車両移動・がれき撤去訓練、緊急車両走行訓練

陸上 ライフライン復旧

移動基地局車による携帯端末エリアの応急復旧訓練
通信衛星車による電話回線設置訓練
下水道管復旧訓練、ガス管復旧訓練、水道管復旧訓練

海上 救命・救出

ヘリによる救助・負傷者搬送訓練
船舶による捜索・救助・負傷者搬送訓練

陸上 救命・救出

倒壊家屋・埋没車両からの救命・救出訓練
応急救急・トリアージ・医療機関搬送訓練、検視・身元確認訓練

航空 救命・救出

ヘリによる救助・負傷者搬送訓練 ※堺北港堺2区のみ



ヘリによる被害調査



流出油防除

陸上 物資輸送

緊急支援物資輸送訓練

海上 物資輸送

緊急支援物資輸送訓練

海上 石油コンビナート関連

タンクからの漏出油による
海上火災を想定した
消火訓練

海上 情報収集・伝達、航路啓開

深浅測量訓練、
漂流物・流出油の回収訓練

陸上 浸水対策

緊急・排水作業訓練

閉
会
式

参加機関

内閣府政策統括官(防災担当)、国土交通省、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、国土交通省大阪航空局、国土交通省国土地理院近畿地方測量部、総務省近畿総合通信局、経済産業省近畿経済産業局、経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、気象庁大阪管区気象台、警察庁近畿管区警察局、海上保安庁第五管区海上保安本部、海上保安庁大阪海上保安監部、海上保安庁和歌山海上保安部、海上保安庁堺海上保安署、海上保安庁南海海上保安署、陸上自衛隊中部方面総監部、陸上自衛隊第3師団、陸上自衛隊第37普通科連隊、陸上自衛隊第3飛行隊、海上自衛隊呉地方総監部、海上自衛隊阪神基地隊、海上自衛隊航空部隊岩国航空基地第31航空群第71航空隊、航空自衛隊航空総隊、航空自衛隊中部航空方面隊、航空自衛隊中部航空方面隊第12高射隊、航空自衛隊中部航空方面隊第14高射隊、航空自衛隊航空救難団浜松救難隊、航空自衛隊航空支援集団小牧管制隊、自衛隊大阪地方協力本部、日本赤十字社大阪府支部、高槻赤十字病院、日本赤十字社和歌山支部、日本赤十字社和歌山医療センター、西日本高速道路(株)関西支社、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)、関西エアポート(株)、西日本旅客鉄道(株)、関西電力(株)、関西電力(株)大阪支社、大阪瓦斯(株)、西日本電信電話(株)大阪支店、西日本電信電話(株)和歌山支店、(株)NTTドコモ関西支社、(株)NTTドコモ和歌山支店、(株)ドコモCS関西、ソフトバンク(株)、KDDI(株)関西総支社、(一社)日本建設業連合会関西支部、(独)都市再生機構西日本支社、JXTGエネルギー(株)、堺市立総合医療センターDMAT、(一社)大阪府トラック協会、(公社)和歌山県トラック協会、大阪府、大阪府警察本部、大阪府警察大阪水上警察署、大阪府警察堺警察署、和歌山県、和歌山県警察本部、堺市、堺市消防局、堺市消防局災害活動支援隊、堺市上下水道局、堺市東保健センター、大阪市消防局、和歌山市、和歌山市消防局、那賀消防組合消防本部、海南市消防本部、紀美野町消防本部、美浜町、熊取町、四日市市、在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館、(国研)宇宙航空研究開発機構、(一社)日本道路建設業協会関西支部、(一社)大阪建設業協会、(一社)和歌山県建設業協会、(一社)堺建設業協会、(一社)大阪府警備業協会、(一社)港湾技術コンサルタント協会、(一社)建設電気技術協会、(一社)日本埋立浸没協会、(一社)海洋調査協会、(一社)大阪府清港会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会関西支部、(一社)建設コンサルタント協会近畿支部、(一社)関西地質調査業協会、(一社)大阪府測量設計業協会、(一社)滋賀県測量設計技術協会、(一財)日本気象協会、(公社)全国土木コンクリートブロック協会、(株)サカイ引越センター、(株)イトー、全日本高速道路レッカー事業協同組合関西支部、ダイヤモンド工業協同組合、堺市津波率先避難等協力事業所、堺ホテル協会、泉州看護専門学校、大阪府石油商業組合、大阪府水難救済会、堺・泉北臨海特別防災地区協議会、南部下水道サービスセンター、大阪・堺管工事式拾遺協同組合、堺市指定管工事設備協同組合、大阪府電気工事工業組合堺支部、堺市環境計量協議会、(福)和歌山市社会福祉協議会、和歌山県赤十字特別救護奉仕団、日鉄物流(株)和歌山支店、田中海運(株)、和歌山県倉庫協会、稲むらの火の館、日本防災士会大阪府支部堺ブロック、大阪府電気工事工業組合堺支部、(一社)日本福祉用具供給協会、(株)サンワ西日本営業所、LLPユニバーサルデザイン企画、(株)輝章、パイオニア精工(株)、ナチュラルプラス、江崎グリコ(株)、大塚製薬(株)、和歌山市高松地区防炎会、浅川組運輸(株)、共伸商事(株) ※順不同

※訓練内容は変更になる場合があります。 ※上記訓練は、メイン会場とサテライト会場〔堺北港堺2区〕で観覧いただけます。訓練内容は会場により若干異なります。